

宝小学校だより

# ななさと

宝小学校学校だより  
NO17

平成29年1月20日(金)  
文責 小保 一夫

## いよいよ第3学期が始まりました！

平成29年が幕開けです。18日間の冬休みが終わりましたが、心と体をリフレッシュすることができたでしょうか？勿論、正月だからといって、布団やこたつの中でテレビを見ながらぐうたらのお正月を過ごしたというような人はいないと思いますが・・・毎日の学校での生活とは違って、ちょっとゆったりとした気持ちをもって、自分の計画での時間をたっぷり過ごせたのではないのでしょうか？

さて、6年生にとっては卒業式まで48日間 1年生～5年生にとっては修了式までは52日間の3学期となります。この3学期を有意義に過ごすために、始業式にはこんな話をしました。

冬の間こそ、どう準備をして、どれだけ実行できるかが重要になります。「春」に向けて、どう考えて、何を実行するかということ、季節は間違いなく日々動いていて「花咲く春」があなたにも間違いなく訪れます。その時に、どんな花を咲かせられるかは、3学期のあなたの頑張りの次第です。あなたの今を変えられるのはあなただけであり、それを実行できるのもあなただけです。始業式には、全校の児童が今年の夢や目標を持って登校してきました。3学期の約50日間は、その目標実現のために今何をすべきかをしっかりと考えて、行動していきましょう。

まだ、厳しい寒さは続きますが、春（自分の目標）に向けて、自分の考える目標の花を咲かせるために、ぶれない目標（ころころの変わるもののない目標）を持ち、コツコツと地道な努力を重ねてほしいと思います。間違っても三日坊主はやめて下さい。

人間だれしも夢を持っていると思います。他人からすれば、簡単に叶うと思われる夢もあれば、他人でもすごいなあ・・・と応援したくなる夢まで、いろいろな夢を持っていると思います。そんな夢の実現のために、「夢に触れる時間」を増やすことが欠かせません。当たり前のことですが、ぜひ、夢の実現のために努力してみてください。そのためには、日々の生活を見直し、無駄な時間をできるだけ無くして、ご飯や睡眠と同じように、目標実現のために取り組む時間を生活の一部にして、毎日を生活していきましょう。

いろいろな分野で活躍する人たちも最初は何もできず、悩んだり、嫌になったりしたはずですが。それでも諦めず努力を積み重ねてきたのは、叶えたい夢があったからではないのでしょうか。努力が報われるとか、報われないだとか言われますが、そんなことを考える前に、今できることは、ひたすら行動することだと思えます。叶えたい夢がある、達成したい目標があるという人は、ただ、ひたすら毎日、繰り返し努力していきましょう。

そのために皆さんに心がけてほしいことを話します。私たちは行動を起こすことで何かを得たり、失ったりするものです。何かをするから、成功したり、失敗したりします。友だちと仲良くなったり、喧嘩をしたりもします。それをいやだといって、何もしなければ失敗もしないし、喧嘩も起こらないかもしれません。でも、それでは、人として成長しません。そこで、夢や目標を実現させるために、こんなことを考え実行してみてください。

### 目標に近づくために！

1. 自分に自信を持ち、成功したときのイメージを頭に入れる。
2. 行動する前によく考える。
3. 楽な道を選ばない
4. すきまの時間を大切に使う
5. 失敗の原因を人のせいにならない。
6. 友だちを大切に、感謝する気持ちを持つ

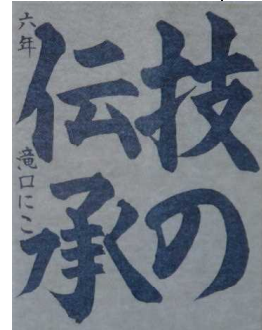


目標を発表する奥秋会長

最後が一番重要なことです、それは夢を実現させるために行動を起こそうとする意志や決意です。自分のしたいことなのだから、とことんやり通すという決意を持ってください。それがなければ、夢は叶いませんよ。今学期の夢の実現に向けた、全校の皆さんの頑張りに期待します。



## 6年「滝口にこ」さん 農水大臣賞 受賞！



夏休みの課題として取り組んだ「J A 共済全国書道・ポスターコンクール」において、6年生の「滝口 にこ」さんの作品が全国から寄せられた約150万点の作品の中からみごと、全国第1位の農林水産大臣賞に輝きました。受賞した作品は、半紙の部で「技の伝承」という課題でした。今回の受賞を自分の大きな自信にして、さらにつぎの目標に向けて、日々の取り組みを大切にしたいと思います。おめでとうにこちゃん！

### 校内書き初め大会を行いました。

3学期がはじまっの数日間を設定して、各学年ごとに取り組み、「校内書き初め大会」を行いました。落ち着いた気持ちで、文字を正しく美しく書くことを目標に、2学期から、また冬休み中に練習した成果を発揮して1枚の作品を仕上げました。後日、全職員で校内の審査会を行い、県特選、校内入選等を決定しました。

なお、1/27に行われる南都留地区の審査会で「県特選」に選ばれた児童の作品は、山梨県立美術館に於いて「2/10(金)～2/16(木)」の期間展示されますので、ご鑑賞頂きたいと思えます。



「JA共済」の書道コンクールで農林水産大臣賞を受賞した滝口 にこさん

伸びやかな線 練習重ねる

「JA共済」の書道コンクールで農林水産大臣賞を受賞した滝口 にこさん

「JA共済」の書道コンクールで農林水産大臣賞を受賞した滝口 にこさん

「JA共済」の書道コンクールで農林水産大臣賞を受賞した滝口 にこさん

H29.1.18山梨日日新聞より

南 都 留 地 区 特 選					
1 学年	桑原 京吾 ○	天野 晃誠	奥秋 彩羽	三枝 橙馬	日向 怜那
2 学年	渡邊 愛美 ○	前田 玲奈	小林 美菜	八代 麻妃	田邊 愛菜
3 学年	三枝 栞奈 ○	高部 律	相澤 匠哉	矢竹 埜乃	岩村 一惺
4 学年	小林 心結 ○	園田 陽斗	滝口こころ	岡山 稜	林 大和
5 学年	藤本 由香 ○	佐藤 瀬奈	山本真菜斗	田中 瑠奈	鈴木日陽里
6 学年	滝口 にこ ○	橋中 寿明	市川真希杏	奥秋 晃成	赤間 心音

※○印の児童の作品は、市内の各学校を回覧します。

## 宝小にもインフルエンザ蔓延の兆し！

1/20(金)の時点で、本校児童のインフルエンザの罹患者数は8人ですが、発熱で欠席している児童も8人(潜伏期間?)おり早退した児童も数人いました。週明け、月曜日の登校状況が非常に気になります。

さて、インフルエンザ感染者がくしゃみや咳などで飛ばした唾を吸い込む、ドアノブやスイッチなど共有物をさわった手で自分の口や鼻を触ってしまう、そういったことがインフルエンザウイルスの感染ルートとなります。感染から発症までの潜伏期間は2日前後で、場合によっては1週間ほど潜伏します。体内に侵入したウイルスは、気道や肺に付着して20分ほどで細胞内に到達します。その後、ウイルスの増殖はかなり速く、侵入した1つのウイルスが8時間後には100個、16時間後には1万個、24時間後に100万個にまで増えるそうです。このウイルス増殖の速さがインフルエンザを流行させ、周りへあっという間に感染が拡大するのです。感染力は発熱してから3日目にピークを迎えますが、実は潜伏期間中から感染の危険があります。残念ながら潜伏期間中の自覚症状はほとんどなく、インフルエンザだと気づいて人との接触を避けることが難しいのが現状です。

発熱前には、くしゃみや多くなったり、鼻水が出る、のどに違和感があるといった症状が現れるので、周りでインフルエンザが流行しているような場合には感染を疑った方がいいそうです。急な発熱や全身の倦怠感、頭痛には注意を払って下さい。

各ご家庭におきましては、子どもたちの土・日の過ごし方に十分ご配慮をお願いいたします。なお、1/23の月曜日から**全員マスク着用**で生活しますので、**マスク**を持たせて下さい。



急に流行します！

